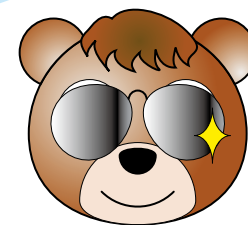


Vol.1
2008.10



T.con 2009

Progress Report

第48回日本SF大会 T-con 2009 とちぎSFファン合宿 先行情報紙

発行 第四十八回日本SF大会実行委員会
制作 編集部
〒328-0075
栃木県栃木市箱森町 25-68
○電子メール :info@t-con2009.jp
発行日 2008年10月25日

実行委員長からのご挨拶

みなさま、T-con2009へのお申し込みありがとうございます。現在はオンラインの申し込みも始まりましたので、もし、まだ参加を迷ってらっしゃるお知り合いの方がいらっしゃいましたら是非お知らせください。今回は前回よりも規模が少し小さいので早めに定員に達するかもしれません。ぜひとも参加費がお得なうちにお申し込みください。

さて、今回はプログレス・レポートの1号をお送り致します。今後、実行委員会ではwebサイトやプログレス・レポートを通じて大会や会場周辺に関するさまざまな情報を発信していく予定です。大会まで10カ月と時間的には短いですが、その分濃い時間を過ごして、一緒に大会まで盛り上がりましょう。楽しみにしててください。

第48回日本SF大会

T-con2009とちぎSFファン合宿

実行委員長 熊倉晃生



編集部からのお知らせ

●プログレスレポートが電子化されました。

T-con2009では、プログレスレポートはすべてPDFファイルで配布します。これは経費節減、資源節約と同時に、そのときの最新情報を皆さまにお届けすることが出来る利点があります。

皆さまには、ダウンロードなどのお手間を掛けてしまうこととなりますが、どうぞご容赦ください。その替わりと言っては何ですが、T-con2003当時の時よりも頻繁にプログレスレポートを発行していきたいと考えています。

●ご質問やご意見をお待ちしています。

プログレスレポート編集部では、皆さまからのご意見、ご質問をお待ちしております。大会に参加するうえで知りたいこと、大会運営に関するご意見など、なんでもけっこうです。ご質問のなかで、参加者の皆さんに知っていただきたいと私たちが判断したのについては、プログレスレポートのなかでお答えします。それ以外のご意見、ご質問につきましても、担当部署に責任をもって転送いたします。

ご質問、ご意見の宛先は、本プログレスレポートの最後をご参照ください。



お申し込み、感謝！

●皆さんの期待に添うよう、頑張ります！

8月23日、24日に大阪・岸和田市で行われた第47回日本SF大会「DAICON7」におきまして、ついにT-con2009の参加申し込み受付が開始されました。当日は、現金のみの受付だったのにも関わらず、160名の方に申込みをいただきました。

実行委員長をはじめとするスタッフ一同、皆さまから寄せられた期待の大きさに、改めて身の引き締まる思いです。お申し込みいただいた皆さま、本当にありがとうございました。開催までの10ヶ月余り、楽しい大会にするため精一杯頑張ります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

企画についてお知らせ

「大会の華」とも言うべき企画局。

皆さんに楽しんでいただく大会にすべく、彼らはすでに活動を開始しています。

つい先日は、ゲストリストの整理を行いました。以前の大会から提供いただいたゲストリストをもとに、転居された方、連絡先を変えられた方、なかにはペンネームを変えられた方(!)などの情報をひとつひとつアップデートしていく作業です。リストに載っている方は、すべて現在の日本SF界を支えておられるクリエイターばかり。今さらながら「日本SF大会」がもつ伝統と重みを感じております。

当日は、ゲストの皆さんと参加者の皆さんのお力を借りて、ほかでは観ることのできない企画を楽しみたいと思います。(次項も合わせてお読み下さい)



●自主企画を考えておられる方へ

すでに皆さんご存じの通り、SF大会では大会実行委員会が用意する企画のほかに、参加者の皆さんが企画主催者となって運営する企画があります。これをSF大会では、以前より「自主企画」「持ち込み企画」と呼んでおります。

毎回、SF大会ではさまざまな趣向の自主企画が持ち込まれ、大会を大きく盛り上げています。T-con2009実行委員会でも、皆さんのアイデアを凝らした自主企画を楽しみにしております。

企画の持ち込みを希望される方は、実行委員会企画局までご連絡ください。企画申込書が出来上がりしだい、すぐにお送りいたします。連絡先は、本プログレスレポートの最後をご参照ください。

●ディーラーズ・ルームについて

同人誌やガレージ・キットなどを頒布できるスペースとして人気のディーラーズ・ルーム。もちろん、T-con2009でも開設します。ただ、現時点ではスペースの数や大きさなど、すべてが未定の状態です。詳細が決まりましたら、プログレスレポートでお伝えしていきますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

ホテルニュー塩原が…

●リニューアルされました。

参加申込みをされた皆さんのなかには、**T-con2003**に参加された方も多いことでしょう。大型温泉ホテルとして知られるホテルニュー塩原の施設を存分に活用して行われた二泊三日のSF大会は、とても濃密な「SF空間」を体験できた大会として、参加者の皆さんからお褒めの言葉をたくさん頂くことが出来ました。

今回の**T-con2009**でも、会期こそは一泊二日になりましたが、同じくホテルニュー塩原を会場として使用します。5年前の情景を懐かしく思い出されている方も多いのではないのでしょうか。

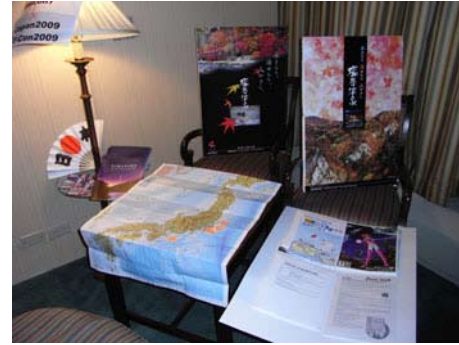
ただ、5年のあいだにホテルもリニューアルされ、多少ではありますが、館内設備が異なっております。詳しくは、今後のプログレスレポートでご案内いたしますが、より快適に滞在していただけることでしょう。

●現地見学会を予定しています。

先日、自主企画の持ち込みを予定されている方から、実行委員会へ「会場を実際に見てみたい」という要望が寄せられました。ことに今回はホテルがリニューアルされたということもあり、実際に見てから企画を考えたいという声も多いようです。

そこで実行委員会では、会期までに数回、現地見学会を開くことを考えました。現時点は2009年2月に第1回を予定しております。参加を希望される方は、実行委員会総務「現地見学会」係にお問い合わせください。お問い合わせ先につきましては、本プログレスレポートの最後をご参照ください。

デンバーでも広報活動を行いました。



2008年8月6日から10日に、アメリカ・コロラド州デンバーで開催された第66回世界SF大会「**Denvention3**」におきまして、スタッフ有志が**T-con2009**の紹介をしてきました。

日本地図と英訳された案内書を用意したほか、塩原温泉の情緒あふれるパネルを飾り、**T-con2009**への参加を呼びかけました。

残念ながら、その場での参加申込みは頂けませんでしたが（笑）、遠く離れた土地にも、同じSFファンがいるということは十分に伝わったようです。



実行委員会の活動について

●スタッフ、募集中です。

T-con2009では、私たちと一緒に大会を運営していくスタッフを募集しています。SF大会でやってみたいことがある方、こうしたらもっと良い大会運営が出来るよ、というアイデアがある方、SFが大好きで同じ趣味を持つ仲間と一緒になりたいという方、是非とも大会実行委員会に加わってください。

私たちは、大会のスタッフを二つのカテゴリーに分けています。ひとつは事前準備から活動していただく、通称「熊の手スタッフ」。もうひとつは大会の当日のみお手伝いいただく「猫の手スタッフ」です。どちらもただいま絶賛募集中です。

●会議は原則として毎月第二土曜日

2008年10月現在、**T-con2009**のスタッフ会議は、毎月第二土曜日に東京・秋葉原にて行われています。スタッフをやってみようか、と思われる方は、いちど会議を見に来てみませんか。

スタッフ会議の詳しい場所や日程などは、本プログレスレポートにございます。スタッフ管理部にお問い合わせください。たくさんのご応募をお待ちしております。



T-con2009 概要

●開催日程

2009年7月4日(土)～7月5日(日)
★一泊二日の完全合宿型SF大会です。

●参加費

一般…29,000円(2009年3月末日申込み分まで。以下同様) / 高校生…18,200円 / 中学生…13,200円 / 小学生…9,600円 / 未就学児…7,200円 / 3歳未満…無料

★学齢は大会当日現在となります。また、栃木県に在住の方には「県民割引」制度がございます。

●開催地

〒329-2992
栃木県那須塩原市塩原705
ホテルニュー塩原

実行委員会へのご連絡は

●実行委員会【総合窓口】

〒328-0075
栃木県栃木市箱森町25-68
第四十八回日本SF大会
とちぎSFファン合宿
T-con2009 実行委員会
電子メール : info@t-con2009.jp
★企画関係のお問い合わせも、現在はこちらにお願いします。

●スタッフ管理部

スタッフ関連のお問い合わせは、こちらへ。
電子メール : staff@t-con2009.jp

●Web

http://www.t-con2009.jp/